

地域自慢 1

白鳥東小学校の特色

銚田市立白鳥東小学校 6年

「親子ふれあい活動」

平成29年6月9日（金）、親子ふれあい活動「砂浜の造形活動」が行われました。

この活動は、海が近いという白鳥東小学校の特色を生かして、PTA 学年委員さんが中心となり行ってくださっている行事です。当日、学校から高釜の海岸へ向かいました。縦割り班の中にお家の人もあり、一緒に歩きました。砂浜では、6年生がかいた設計図をもとに、縦割り班ごとにイルカやウミガメなどダイナミックな作品を創り上げました。中には、ヘラや一輪車など本格的な道具を持ってきてくださったお家の人もありました。とても楽しい活動で、砂浜には笑顔がいっぱいあふれていました。これからも恒例の行事として、続けてほしいと思います。



「東っ子まつり」

わたしたちの白鳥東小学校では、毎年11月3日の文化の日に「東っ子まつり」を行っています。去年から、地域の青少年育成市民会議の方々と一緒にすることになりました。主な活動内容は、各学年ごとの発表、吹奏楽部の演奏、スポーツ少年団の紹介、お家の人や地域の人がやってくださる模擬店などです。昼食はグラウンドに地区ごとのシートをしき、お家の人や地域の人と一緒に、模擬店で作ってくれた豚汁、焼き芋、フランクフルトなどを食べます。

中でも人気のある活動は、去年から始まった「もちつき」と「もちまき」です。30年ほど前までは、地域に「建前（たてまえ）」という儀式があったそうです。新築の家の骨組みの上で新築祝いの儀式を行い、その後に祝いのもちやお茶菓子をまく風習で、当時の子どもたちの楽しみだったということです。市民会議の方々「今の子どもたちにも、そういう地域の楽しみを体験させたい。」と考え、もちつきともちまきを始めたそうです。去年は、家の骨組みの代わりに工事用の足場を組み、その上からもちをまきました。わたしたちはもちろん、参加したお家の人や地域の人まで、大いに盛り上がることができました。今年も11月3日に「東っ子まつり」が計画されています。おじいちゃんやおばあちゃん、お父さんやお母さん、地域の人たちみんなで楽しみたいと思います。



地域自慢 2

白鳥東小学校の回り

銚田市立白鳥東小学校 4年1班

わたしたち4年生は、総合的な学習の時間の中で地域調べを行いました。わたしたちの班は、白鳥東小学校の近くにある「とっぷさんて大洋」について調べました。とっぷさんて大洋は、鹿島灘で初めてわき出た温泉を使っています。温泉の成分は、ナトリウム塩化物、効能は、慢性皮膚病や神経病、関節炎等だということが分かりました。露天風呂からは海を見ることができ、ゆっくりのんびりと入浴することができます。温泉の他にトレーニングジムや温水プール、宿泊施設などがあります。地域の人の健康作りのために作られた施設だそうです。また、わたしたち白鳥東小学校では、水泳学習を「とっぷさんて大洋」で行っています。温水プールなので、天気や気温にかかわらずいつでも利用でき、水泳学習が中止になることはありません。プールまでは銚田市のバスで送迎をしていただきます。わたしたちは、水泳学習が楽しみです。

